

農山漁村地域整備計画 事後評価調査

計画の名称	「第3期 かごしま奄美地域 食と農の基盤づくり」計画
計画策定主体	鹿児島県
対象市町村	奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町、与論町
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)

1. 交付対象事業の進捗状況

整備計画に位置付けた69地区を実施した結果、令和6年度までに44地区の事業が完了した。

対象事業 上段:計画 下段:実績	種別	地区数	内訳		
	①対象事業	(69) 69	農地整備事業(10地区)、水利施設整備事業(28地区)、農道整備事業(11地区)、農業集落排水事業(10地区)、農村集落基盤再編・整備事業(6地区)、高潮対策事業(2地区)、津波・高潮危機管理対策事業(1地区)、水質保全対策事業(1地区)		
全体事業費	種別	事業費(千円)		進捗率%	備考
	対象事業	計画(i)	実績(ii)	(ii)÷(i)	
		6,902,269	6,870,944	99.5	

2. 事業効果の発現状況

事業名	事業効果の発現状況
①水利施設整備事業、農村整備事業	農業生産基盤の整備を行うことにより、担い手への農地集積面積の増加が図られた。
②農地整備事業、農村整備事業	農道の新設や改良等により、農業生産の効率化や農村地域の活性化等が図られた。
③農業集落排水事業	農村集落における排水処理施設の整備等により、農村生活環境の改善等が図られた。
④水利施設整備事業	農業水利施設の補修・更新により、安定的な用水供給機能の回復が図られた。
⑤海岸保全施設整備事業	海岸堤防の新設や改良等により、海岸の背後地にある農地の保全が図られた。
⑥農地整備事業(通作条件整備)	農道及び橋梁等の機能点検、機能診断が実施された。
⑦農地整備事業(実施計画策定)	新規事業に係る実施計画が策定された。

3. 成果目標の目標値の実現状況

定量的指標	指標項目	目標値(i)	実績値(ii)	達成率(ii)÷(i)	備考
①農地や農業水利施設の整備により、農地の生産性の向上を進めるとともに、令和6年度までに938haを担い手へ利用集積する。	担い手利用集積面積(ha)	938	621	66.2%	地元調整に時間を要したため、完了が遅れているもの。第4期計画で継続実施中。
②農道の新設、改良による通作条件の確保・改善を行うことにより、通作稼働時間の短縮が図られた。	通作稼働時間の短縮(時間)	3,289	3,289	100.0%	達成
③農村環境への配慮の新たな取組により、農業集落排水施設における処理水の水質が改善(BOD20mg/ml以下、SS50mg/l以下)された。	処理水の水質改善(施設)	9	9	100.0%	達成 (1地区は調査・計画事業)
④既存水利施設の補修・更新による安定的な用水供給機能の回復が図られた。	機能診断実施率(施設)	7	5	71.4%	事業継続中
⑤海岸保全施設の整備により背後集落や農地における高潮等の被害防止を図るとともに、1沿岸の高潮想定区域図の策定率(100%)を図る。	浸水被害防止面積(ha)	15	15	100.0%	達成
	高潮想定区域図策定(沿岸)	1	1	100.0%	達成
⑥災害の未然防止や農道の保全対策を図るため、点検・診断による長寿命化とライフサイクルコストの低減策の把握が図られた。	機能診断実施率(施設)	7	7	100.0%	達成
⑦農村地域の実実施計画策定事業の調査結果を活用した事業計画の策定が図られた。	実施計画策定率(施設)	10	10	100.0%	達成

4. 今後の方針

本計画に基づく事業の実施により、担い手の育成、基幹水利施設の維持更新、農村の生活環境の改善など、本県農業農村の課題解決に向けた取組が進められた。本計画期間内において未完了の地区については、4期計画(R7～R11)において、引き続き事業実施し、事業効果の早期発現に努める。